

【JARI・SJTU 燃料品質検討会に関する注目ビジネストピックス】

以下のトピックスについては、ジェトロのメール&ウェブニュース「日刊通商弘報」に全文が掲載されています。

全文をご確認いただく場合には、「通商弘報」お試し購読サービス（2週間）にご登録いただくと便利です。 →[お試し購読サービス](#)

※お試し購読サービス登録後、記事詳細検索から、以下の記事名を検索いただけますようお願い申し上げます。

①ガソリン、ディーゼル油の供給不足は一時的

JARI 自動車燃料品質検討会(1)－(中国)

2008年07月07日 上海発 添付ファイル：なし 4871aba9e4cec

2007年10月から全国各地でガソリン、ディーゼル油の供給が不足しており、交通運輸にも影響を与えている。中国石油集団(ペトロチャイナ)の代表は日中合同の「自動車燃料品質検討会」で、自動車用燃料の供給不足は北京五輪に対応するための石油蓄積と原油価格急騰による一時的な問題だ、と説明した。

②燃料の品質問題が排ガス削減の最大のネック

JARI 自動車燃料品質検討会(2)－(中国)

2008年07月08日 上海発 添付ファイル：なし 4872c0dcda6a8

政府は次から次と自動車排ガス規制を制定・更新している。自動車メーカーも絶えず自動車の燃費向上・排ガス削減の技術開発を進めている。しかし、石油業者は相応する高品質の燃料を提供しておらず、自動車は設計どおりの環境性能を発揮できないでいる。自動車・石油の両業界が協力し、石油製品の品質規制制度を構築することが望まれる。

③新エネルギー車の開発、上海が牽引役

－JARI 自動車燃料品質検討会(3)－(中国)

2008年07月09日 上海発 添付ファイル：なし 487448eeb272b

中央政府は石油の代替燃料について方針をまだ決めていないので、本格的な研究開発も始まっていない。一方、新エネルギー車の研究は進んでいる。特に、上海市政府と同市の自動車業界は自動車産業での優位性を維持するために、新エネルギー車の技術開発に積極的だ。既に燃料電池自動車、ジメチルエーテル自動車などのサンプルを完成し、大量生産に向けて商用開発を進めている。上海市の取り組みが新エネルギー車の技術開発の牽引役となっている。

以上